

- 二点目になります。令和2年度第2回特別支援学校技能検定の実施について、御説明いたします。お手元にありますリリースは、昨日10月8日付けで御案内させていただきます。
- 県教育委員会では、特別支援学校高等部に通う知的障害のある生徒の就労を支援するため、学校や関係企業団体と連携して、本県独自で開発した認定資格に基づく「技能検定」を実施しております。
- 本年度も例年同様、5つの分野、「清掃」、「接客」、「ワープロ」、「流通・物流」、「食品加工」において、年2回の検定を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、検定を集合して実施するものにつきましては、第1回の実施を断念いたしました。
- 今回の第2回検定では、生徒に対して、より実践的な力を付けるため、これらの分野についても、新型コロナウイルス感染症の対応を十分に行った上で、検定会場に集合して実施する予定であります。
- 新型コロナウイルス感染症の影響によりまして、厳しい雇用情勢が見込まれております。県教育委員会では、今後も就労を希望する生徒全員の就職の実現を目指し、職業的自立に向け、働く意欲の向上ですとか、ねばり強く取り組む態度を育成するよう、職業教育の充実を図ってまいります。
- 生徒は、就労を目指し、日々、ねばり強く努力を重ねております。その一つとして、技能検定に真剣に取り組む生徒の姿を、是非応援していただければと思います。